

広域的地域活性化基盤整備計画(参考書類)

さんいん かいがん けんいき ふけん しゅうゆう かんこう かつせいか けいかく
山陰海岸ジオパーク圏域3府県周遊観光活性化計画

ひょうご
兵庫県

とよおかし かみちょう しんおんせんちょう やぶし
関係市町村(豊岡市、香美町、新温泉町、養父市)

平成30年3月

参考書類目次

○ 拠点施設(参考書類1).....	1
○ 拠点施設・重点地区(参考書類2).....	12
○ 交付限度額算定表(参考書類3).....	19
○ 事業概要シート(参考書類5)	
○ 道路.....	21
○ 道路概要図.....	22

(参考書類1)

拠点施設

施設名	玄武洞ミュージアム	所在地	兵庫県豊岡市赤石
設置主体	株式会社玄武洞観光	管理・運営主体	公益財団法人玄武洞ミュージアム・株式会社玄武洞観光
拠点施設の区分	法第2条第2項第3号(教養文化施設)	広域的特定活動の区分	法第2条第1項第1号口(2)
拠点施設データ	観光客数(H27年度) : 148千人 (内県内: 130千人 県外: 18千人)		
拠点施設の整備の有無	(有) ・ 無	整備期間	平成28年～平成30年3月
拠点施設の現況及び計画期間内の整備計画等			
＜概要及び整備計画＞ ○国の天然記念物(昭和6年)「玄武洞」がある玄武洞公園に隣接する博物館で、玄武洞・山陰海岸の成り立ちを説明するとともに、世界中から集められた貴重な岩石・鉱石・化石などが展示され、ジオパークについて学ぶことができる施設である。 ○経済産業大臣指定の伝統的工芸品(H4年指定)である「豊岡杞柳(きりゅう)細工」(落葉低木のコリヤナギの皮をはいで乾燥させ編んだもの。柳行李、バスケットなどが作られている)の資料や作品も展示されている。 ○平成30年春まで施設の建替整備(リニューアル)が行われ、展示スペース拡充により恐竜やゾウの化石の骨格標本も追加展示される予定である。			
＜拠点施設・拠点施設整備事業と基幹事業との一体性＞ ○拠点施設への唯一のアクセス道路である1-A11-001(一)戸島玄武洞豊岡線 赤石工区を整備することにより、大型バス等の離合困難箇所が解消され、直接的なアクセス強化となる。また、1-A11-002(国)312号 下宮工区、1-A11-003(主)豊岡瀬戸線 湯島工区、1-A11-004(主)豊岡竹野線 今津(右岸)工区、別事業で実施される(主)豊岡竹野線城崎大橋の橋梁架替により、本拠点施設を經由地とした城崎温泉～コウノトリの郷公園間等の周遊観光ルートが強化され、観光客の増加や拠点施設の活性化が図られる。			
拠点施設で行われる広域的特定活動の内容			
＜現況＞ ○玄武洞を中心にジオパークについて学ぶことができ、また、伝統的工芸品「豊岡杞柳細工」を広めるため、かご編み体験の場を提供している。 ○玄武洞公園では、H25年より「NPO法人玄武洞ガイドクラブ」に所属するジオパークガイド(豊岡市及び山陰海岸ジオパーク推進協議会公認)が案内を行っている。また、同クラブが夜間ライトアップ・演奏会を実施し、観光誘客、地元地域活性化が図られている。			
＜将来＞ ○展示スペース拡充により、恐竜やゾウなどの化石の骨格標本も展示され、自然から生命まで幅広い歴史が体感できる施設となる。 ○豊岡市が玄武洞公園においてスロープや身障者用トイレの設置などユニバーサルデザイン化を進めており、誰もが玄武洞を観光できるよう整備に取り組んでいる。			
広域的特定活動との関係			
＜拠点施設整備の蓋然性＞ ○現在、施設の建替工事が進められており、平成30年3月のリニューアルオープンがホームページ等により公表されている。			
＜拠点施設に設定した理由＞ ○「玄武洞」は国の天然記念物にも指定された山陰海岸ジオパークの代表的なジオサイト(見所となる場所)である。本拠点施設は、隣接するこの玄武洞と一体となり、ジオパークについての知識を広めるとともに、地域の伝統的工芸品を継承し広める拠点となっているため。			
重点地区(設定する場合に記述)			
面積		ha	

(参考書類1)

拠点施設

施設名	コウノトリの郷公園	所在地	兵庫県豊岡市祥雲寺
設置主体	兵庫県	管理・運営主体	兵庫県
拠点施設の区分	法第2条第2項第6号 省令第3条第2号(体験学習施設)	広域的特定活動の区分	法第2条第1項第1号ホ 省令第1条第2号
拠点施設データ	観光客数(H27年度) : 287千人 (内県内: 252千人 県外: 35千人)		
拠点施設の整備の有無	有・無	整備期間	—
拠点施設の現況及び計画期間内の整備計画等			
＜概要及び整備計画＞ ○コウノトリの郷公園は、国の特別天然記念物コウノトリの保護、飼育、増殖、野生復帰に向けての研究、環境づくりに取り組む施設であり、兵庫県立大学大学院も設置されている。園内の豊岡市立コウノトリ文化館では観光客などがコウノトリの生態や野生復帰の取組み、人と自然の共生を目指す豊岡盆地の自然・文化・環境を展示や映像で学ぶことができる。 ＜拠点施設・拠点施設整備事業と基幹事業との一体性＞ ○1-A11-002(国)312号 下宮工区を整備することにより、「京都府京丹後市」及び「城崎温泉」「玄武洞ミュージアム」から拠点施設へのアクセス性が向上するため、観光客増加や拠点施設の活性化が図られる。			
拠点施設で行われる広域的特定活動の内容			
＜現況＞ ○園内には公開飼育ケージがあり、いつでも誰でも飼育コウノトリを間近に観察できるようになっている。 ○野生のコウノトリ(2005年から当該施設より放鳥しており、このうち、野外繁殖したコウノトリ)を観察し、周辺の野鳥や生物についての説明も受けられる自然観察会や生物調査など、利用者に応じた自然環境学習プログラムが提供されている。 ○コウノトリと共生できる自然にやさしい農法で生産された農産物や加工品などを販売する店舗も併設され、集客がある。 ＜将来＞ ○豊岡市では平成29年6月に今後10年間で計画期間とする、第2次豊岡市環境基本計画を策定し、良好な環境保全に関する取組みを進めるために必要な事項や目標とする姿を設定し、これを実現するため、市民(来訪者を含む)・事業者・市の具体的な行動指針(取組み)を示している。市民(来訪者)の取組みとして、「環境問題をテーマにした各種講座、イベントへの参加」、「自然体験活動や自然観察会などに家族で参加」、「コウノトリの野生復帰や豊岡の環境を研究する大学生や研究者との交流」、「地元でとれた安全・安心な農林水産物の購入」などが求められている。本拠点施設では、来訪者を含む市民がこのような行動を進められるよう、環境学習の場の提供を行っていく。			
広域的特定活動との関係			
＜拠点施設整備の蓋然性＞ — ＜拠点施設に設定した理由＞ ○本拠点施設は、世界的にも希なコウノトリの野生復帰に取り組む知名度の高い施設であり、園内のコウノトリ文化館はコウノトリや自然環境等を学習できる場を提供しており、観光客も気軽にコウノトリを見て学べる施設となっているため。			
重点地区(設定する場合に記述)			
面積	ha		

(参考書類1)

拠点施設

施設名	城崎温泉	所在地	兵庫県豊岡市城崎町
設置主体	旅館・ホテル管理者等	管理・運営主体	旅館・ホテル管理者等
拠点施設の区分	法第2条第2項第2号(一団地の観光施設)	広域的特定活動の区分	法第2条第1項第1号口(1)
拠点施設データ	観光客数(H27年度) : 911千人 (内県内: 801千人 県外: 110千人)		
拠点施設の整備の有無	(有) ・ 無	整備期間	平成24年度～平成32年3月
拠点施設の現況及び計画期間内の整備計画等			
＜概要及び整備計画＞ ○大谿(おおたに)川沿いに宿泊施設や店舗が建ち並び、温泉街を形成している。観光客が浴衣姿でそぞろ歩きをして楽しめる国内有数の観光地である。 ○城崎温泉には7つの外湯(共同浴場)があり、外湯めぐりが名物となっている。また、温泉に加え、夏は近隣で海水浴、冬は旅館でカニ料理が楽しめるなど、1年を通して観光等を満喫することができる。 ○現在、大谿川沿いにおいて県・市による無電柱化工事が進められており、歩行者の安全を確保するとともに良好な景観形成を図り、魅力向上を図ることとしている。 ＜拠点施設・拠点施設整備事業と基幹事業との一体性＞ ○1-A11-001(一)戸島玄武洞豊岡線 赤石工区、1-A11-003(主)豊岡瀬戸線 湯島工区、1-A11-004(主)豊岡竹野線 今津(右岸)工区、別事業で実施される(主)豊岡竹野線城崎大橋の橋梁架替により、本拠点施設から「玄武洞ミュージアム」を経由した「コウノトリの郷公園」「京都府京丹後市方面」への観光が容易になる。このため、周遊観光の内容が充実し、本拠点施設への観光客増加が図られ、地域活性化に寄与する。			
拠点施設で行われる広域的特定活動の内容			
＜現況＞ ○豊岡市が、地場産品の販売店舗等の集合施設である「木屋町小路(きやまちこうじ)」を整備し、平成20年7月にオープンさせ新たな観光地となっている。 ○古くからある木造の温泉宿を保存する活動や景観形成活動が住民主体で行われるなど、由緒ある温泉街の魅力を最大限に活かす取り組みを進めている。 ○増加する外国人観光客の通信環境を向上させるため、無料Wi-Fi環境の整備に取り組んでいる。 ＜将来＞ ○観光客等歩行者の安全を確保し、良好な景観形成を図るため、無電柱化を進める。さらには、フリンジパーキングの設置も検討し、そぞろ歩きの魅力を高める。			
広域的特定活動との関係			
＜拠点施設整備の蓋然性＞ ○無電柱化事業については県・市が国の防災・安全交付金を活用し、整備を進めている。 ＜拠点施設に設定した理由＞ ○城崎温泉の知名度は高く国内有数の観光地である。海外の有名旅行ガイドブックにも掲載(H25～)されており、山陰海岸ジオパーク圏域における温泉宿泊地として重要な拠点である。集客が多い宿泊地のため、周辺観光地の入込客数への波及効果も高く、必要不可欠な拠点施設である。			
重点地区(設定する場合に記述)			
面積	ha		

(参考書類1)

相当数の事業者による事業活動が営まれる拠点施設

施設名	城崎温泉		
構成施設	所在地	設置主体	管理・運営主体
一の湯	豊岡市城崎町	城崎町湯島財産区	城崎町湯島財産区
御所の湯	豊岡市城崎町	城崎町湯島財産区	城崎町湯島財産区
まんだら湯	豊岡市城崎町	城崎町湯島財産区	城崎町湯島財産区
柳湯	豊岡市城崎町	城崎町湯島財産区	城崎町湯島財産区
地蔵湯	豊岡市城崎町	城崎町湯島財産区	城崎町湯島財産区
鴻の湯	豊岡市城崎町	城崎町湯島財産区	城崎町湯島財産区
さとの湯	豊岡市城崎町	豊岡市	指定管理者:城崎町湯島財産区
木屋町小路	豊岡市城崎町	豊岡市	指定管理者:(株)湯のまち城崎
城崎温泉 旅館 錦水	豊岡市城崎町	城崎温泉 旅館 錦水	城崎温泉 旅館 錦水
城崎温泉 旅館 やなぎ荘	豊岡市城崎町	城崎温泉 旅館 やなぎ荘	城崎温泉 旅館 やなぎ荘
つたや晴嵐亭	豊岡市城崎町	つたや晴嵐亭	つたや晴嵐亭
城崎大会議館	豊岡市城崎町	城崎大会議館	城崎大会議館
西村屋ホテル招月庭	豊岡市城崎町	西村屋ホテル招月庭	西村屋ホテル招月庭
城崎温泉 ときわ別館	豊岡市城崎町	城崎温泉 ときわ別館	城崎温泉 ときわ別館
深山楽亭	豊岡市城崎町	深山楽亭	深山楽亭
つるや	豊岡市城崎町	つるや	つるや
春日屋	豊岡市城崎町	春日屋	春日屋
湯楽	豊岡市城崎町	湯楽	湯楽

(参考書類1)

つちや	豊岡市城崎町	つちや	つちや
西村屋本館	豊岡市城崎町	西村屋本館	西村屋本館
千年の湯 古まん	豊岡市城崎町	千年の湯 古まん	千年の湯 古まん
まんだらや	豊岡市城崎町	まんだらや	まんだらや
つたや	豊岡市城崎町	つたや	つたや
三木屋	豊岡市城崎町	三木屋	三木屋
城崎荘	豊岡市城崎町	城崎荘	城崎荘
但馬屋	豊岡市城崎町	但馬屋	但馬屋
喜楽	豊岡市城崎町	喜楽	喜楽
泉都	豊岡市城崎町	泉都	泉都
安田屋	豊岡市城崎町	安田屋	安田屋
大和屋	豊岡市城崎町	大和屋	大和屋
志なのや	豊岡市城崎町	志なのや	志なのや
森津屋	豊岡市城崎町	森津屋	森津屋
みよし	豊岡市城崎町	みよし	みよし
山よし	豊岡市城崎町	山よし	山よし
ゆとうや	豊岡市城崎町	ゆとうや	ゆとうや
まつや	豊岡市城崎町	まつや	まつや
小林屋	豊岡市城崎町	小林屋	小林屋
千年の湯 権左衛門	豊岡市城崎町	千年の湯 権左衛門	千年の湯 権左衛門
新かめや	豊岡市城崎町	新かめや	新かめや
川口屋本館	豊岡市城崎町	川口屋本館	川口屋本館

(参考書類1)

山本屋	豊岡市城崎町	山本屋	山本屋
月本屋	豊岡市城崎町	月本屋	月本屋
むつのや	豊岡市城崎町	むつのや	むつのや
やなぎ荘	豊岡市城崎町	やなぎ荘	やなぎ荘
なるや	豊岡市城崎町	なるや	なるや
富士見屋	豊岡市城崎町	富士見屋	富士見屋
月のしずく	豊岡市城崎町	月のしずく	月のしずく
泉翠	豊岡市城崎町	泉翠	泉翠
しののめ荘	豊岡市城崎町	しののめ荘	しののめ荘
錦水	豊岡市城崎町	錦水	錦水
こぢんまり	豊岡市城崎町	こぢんまり	こぢんまり
扇屋	豊岡市城崎町	扇屋	扇屋
緑風閣	豊岡市城崎町	緑風閣	緑風閣
油屋	豊岡市城崎町	油屋	油屋
よしはる	豊岡市城崎町	よしはる	よしはる
丹波屋	豊岡市城崎町	丹波屋	丹波屋
みつわ	豊岡市城崎町	みつわ	みつわ
三國屋	豊岡市城崎町	三國屋	三國屋
赤石屋	豊岡市城崎町	赤石屋	赤石屋
はやかわ	豊岡市城崎町	はやかわ	はやかわ
あさごや	豊岡市城崎町	あさごや	あさごや
つばきの	豊岡市城崎町	つばきの	つばきの

(参考書類1)

いちだや	豊岡市城崎町	いちだや	いちだや
市松	豊岡市城崎町	市松	市松
和みの宿 おおかわ	豊岡市城崎町	和みの宿 おおかわ	和みの宿 おおかわ
東山荘	豊岡市城崎町	東山荘	東山荘
泉都オータニホテル	豊岡市城崎町	泉都オータニホテル	泉都オータニホテル
川口屋リバーサイドホテル	豊岡市城崎町	川口屋リバーサイドホテル	川口屋リバーサイドホテル
あさぎり荘	豊岡市城崎町	あさぎり荘	あさぎり荘
大西屋水翔苑	豊岡市城崎町	大西屋水翔苑	大西屋水翔苑
芹	豊岡市城崎町	芹	芹
天望苑	豊岡市城崎町	天望苑	天望苑
白山	豊岡市城崎町	白山	白山
水郷	豊岡市城崎町	水郷	水郷
幸楽園	豊岡市城崎町	幸楽園	幸楽園

平成30年3月作成

(参考書類1)

拠点施設

施設名	出石家老屋敷 ^{いすし かりや}	所在地	兵庫県豊岡市出石町
設置主体	豊岡市	管理・運営主体	指定管理者:NPO法人但馬國出石観光協会
拠点施設の区分	法第2条第2項第3号(教養文化施設)	広域的特定活動の区分	法第2条第1項第1号口(2)
拠点施設データ	観光客数(H27年度) :10千人 (内県内:9千人 県外:1千人)		
拠点施設の整備の有無	有・ 無	整備期間	—
拠点施設の現況及び計画期間内の整備計画等			
＜概要及び整備計画＞ ○本拠点施設は、出石城内に残る唯一の江戸時代の上級武士の居宅であり、当時の武家屋敷の建て方の工夫を学ぶことができる。また、江戸時代の出石の町並みが分かる資料や大名行列の諸道具(豊岡市指定文化財)が展示され、出石地区の歴史を学ぶことができる施設である。 ○本拠点施設がある出石(いすし)地区は、江戸時代の街路構成が継承され、明治9年の大火以降概ね昭和30年までに建てられた伝統的建造物が残されている。時計台「辰鼓楼」や武家屋敷、寺社、酒蔵、近代洋風建築など多様な建造物が保持され、それらを散策・体感できる街となっている。 ○本拠点施設を含む23haの範囲は、豊岡市が「豊岡市出石伝統的建造物群保存地区(伝建地区)」に指定し、平成19年12月4日に文化財保護法による国の「重要伝統的建造物群保存地区」に選定されている。 ＜拠点施設・拠点施設整備事業と基幹事業との一体性＞ ○2-A11-001(国)482号 片間工区を整備することにより、北近畿豊岡自動車道・日高神鍋高原ICから拠点施設へのアクセス性が向上するため、観光客増加や拠点施設の活性化が図られる。			
拠点施設で行われる広域的特定活動の内容			
＜現況＞ ○出石地区は、本拠点施設をはじめとする歴史的建造物が残る街並みと「出石皿そば」(そば屋約50軒)が貴重な観光資源になっている。 ○毎年11月3日には江戸時代の参勤交代(大名行列)の様子を伝える伝統行事である「出石お城まつり」(H27年度集客数3.9万人)が行われるなど、歴史を活かしたイベントが開催されている。 ○伝建地区内では、個人宅や店舗等においても、地元住民による「出石まちなみ保存会」を中心に、外観修景に取り組むなど、観光振興につながる街づくりが行なわれている。また、出石を象徴する時計台「辰鼓楼」では、「平成の大修理」として88年ぶりに外壁張り替えや骨組み修復工事が行われている。 ＜将来＞ ○拠点施設の維持管理に加え、伝建地区の空き家の利活用を促す取組みを行い、地域全体の町並みの保全につなげ、地域活性化を図る。			
広域的特定活動との関係			
＜拠点施設整備の蓋然性＞ —			
＜拠点施設に設定した理由＞ ○出石地区は歴史的価値が高い地区であり、観光資源が集積しており、本拠点施設はその歴史を伝え、町並み観光の起点となる重要な施設である。			
重点地区(設定する場合に記述)			
面積	ha		

(参考書類1)

拠点施設

施設名	きたまえかん 北前館	所在地	兵庫県豊岡市竹野町
設置主体	豊岡市	管理・運営主体	指定管理者：(株)北前館
拠点施設の区分	法第2条第2項第6号 省令第3条第2号(体験学習施設)	広域的特定活動の区分	法第2条第1項第1号ホ 省令第1条第2号
拠点施設データ	観光客数(H27年度)：87千人 (内県内：77千人 県外：10千人)		
拠点施設の整備の有無	有・ 無	整備期間	—
拠点施設の現況及び計画期間内の整備計画等			
＜概要及び整備計画＞ ○「北前館」は北前船の寄港地として栄えた豊岡市竹野地区の歴史や生活を展示・紹介する「かぜまちミュージアム」を有し、山陰海岸ジオパークの竹野海岸エリアをカヌーで冒険する「たけのジオカヌー」の拠点となっている。また、「快水浴場100選(環境省)」に選定されている竹野浜海水浴場に隣接し、飲食店や温泉施設も併設されており、夏は海水浴などの自然体験、冬はカニ料理など1年を通して観光客が満喫できる施設である。 ＜拠点施設・拠点施設整備事業と基幹事業との一体性＞ ○2-A11-002(主)日高竹野線 轟工区を整備することにより、広域幹線道路である国道178号から拠点施設へのアクセス性が向上するため、観光客増加や拠点施設の活性化が図られる。			
拠点施設で行われる広域的特定活動の内容			
＜現況＞ ○本施設前から約1kmの半島沿いをカヌーで移動し、陸上から見ることのできない洞窟や絶壁などの自然景観を満喫できる「ジオカヌー」や遊覧船による観光案内活動が地元漁師などの地域の協力により提供されている。 ○施設内では北前船の「天神丸」のほか、当時の北前船に関する資料が展示されている。また、毎年5月には、北前船(模型船)のパレードやステージイベントが行われる北前まつりが施設周辺で開催され、多くの観光客が到来する(H27年度集客数8千人)。 ＜将来＞ ○近隣の漁協等のイベントとも連携した集客企画を開催するなど、地元と一体となり地域の活性化を図る。			
広域的特定活動との関係			
＜拠点施設整備の蓋然性＞ — ＜拠点施設に設定した理由＞ ○北前館がある豊岡市竹野地区には、山陰海岸ジオパークの代表的なジオサイト(見所となる場所)である「竹野浜」、「はさかり岩」、「淀洞門」などの自然の造形物がある。本拠点施設はこれらへの周遊拠点となり、カヌー体験を通じた海上からの観光手段も提供している重要な施設である。			
重点地区(設定する場合に記述)			
面積	ha		

(参考書類1)

拠点施設

施設名	ジオパークと海の文化館	所在地	兵庫県美方郡香美町香住区
設置主体	香美町	管理・運営主体	香美町
拠点施設の区分	法第2条第2項第3号(教養文化施設)	広域的特定活動の区分	法第2条第1項第1号口(2)
拠点施設データ	観光客数(H27年度) :15千人 (内県内:13千人 県外:2千人)		
拠点施設の整備の有無	有・ 無	整備期間	—
拠点施設の現況及び計画期間内の整備計画等			
＜概要及び整備計画＞ ○「ジオパークと海の文化館」は、香美町内の優れた地質遺産や自然環境を活かし、山陰海岸ジオパークや漁業等の学習、普及及び推進活動の場を提供し、山陰海岸ジオパークを活用したまちづくりを推進するため開設され、山陰海岸ジオパークにかかる展示や水産加工体験施設を備えている。 ＜拠点施設・拠点施設整備事業と基幹事業との一体性＞ ○2-A11-003(主)香住村岡線 境工区を整備することにより、香美町内の拠点施設「ハチ・ハチ北スキー場」、広域幹線道路である国道9号から本拠点施設へのアクセス性が向上するため、観光客増加や拠点施設の活性化が図られる。			
拠点施設で行われる広域的特定活動の内容			
＜現況＞ ○香美町における地質遺産の見所や海との関わりについての展示や水産加工体験施設があり、小・中学校の体験学習、自然学校の受け入れ、観光客の町内観光施設等への周遊の促進を行っている。また地元事業者に対する「ジオパークマスター(香美町エリアのジオパークの見所を案内できる人材)」の養成講座を開催し、人材育成を行っている。 ＜将来＞ ○「ジオパークマスター」の新規養成に加え、スキルアップを図る講習会を実施して、さらなる観光客の受入れ体制の充実を図る。			
広域的特定活動との関係			
＜拠点施設整備の蓋然性＞ — ＜拠点施設に設定した理由＞ ○香美町香住地域には、国指定天然記念物「鎧の袖(よろいのそで)」や「余部橋梁・余部鉄橋 空の駅 展望施設」、「今子浦(いまごうら)の千畳敷」など山陰海岸ジオパークの代表的なジオサイト(見所となる場所)がある。本拠点施設はそれらへの周遊促進のための情報発信が行われるとともに、ジオパークを活用したまちづくりを図る、重要な施設である。			
重点地区(設定する場合に記述)			
面積	ha		

(参考書類1)

拠点施設

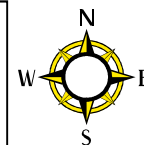
施設名	ハチ・ハチ北スキー場	所在地	兵庫県美方郡香美町村岡区、養父市丹戸
設置主体	特定不能	管理・運営主体	鉢伏開発観光(株)
拠点施設の区分	法第2条第2項第6号 省令第3条第2号(体験学習施設)	広域的特定活動の区分	法第2条第1項第1号ホ 省令第1条第2号
拠点施設データ	観光客数(H27年度) :95千人 (内県内:84千人 県外:11千人)		
拠点施設の整備の有無	有・ 無	整備期間	—
拠点施設の現況及び計画期間内の整備計画等			
＜概要及び整備計画＞ ○当該施設は、氷ノ山後山那岐山国定公園の一角にあり、鉢伏山の一角に古くから拓かれたスキー場である。冬期には、スキー・スノーボードなどのウィンタースポーツの拠点となっている。また、オフシーズンにはパラグライダーや登山、合宿活動(神戸市の小学校からの自然学校等)など一年を通してアウトドアスポーツが満喫できるスポットとなっている。 ＜拠点施設・拠点施設整備事業と基幹事業との一体性＞ ○拠点施設への1次アクセス道路である2-A11-004(一)茅野福岡線 大谷バイパス、主要アクセス道路である2-A11-005(一)福岡出合線 葛畑工区、2-A11-006(主)関宮小代線 吉井工区を整備することにより、大型観光バス等の離合困難箇所が解消し、アクセスが強化され、観光客増加や拠点施設の活性化が図られる。			
拠点施設で行われる広域的特定活動の内容			
＜現況＞ ○夏休み期間には、子供を対象としたパラグライダーや登山、木登り等の体験ができる企画が実施されている。また、冬季には観光協会による花火大会、雪まつり等も開催されている。 ○神戸・大阪等からの合宿活動(自然学校、スキー学校)を受け入れており、H26年度には神戸市の公立小学校の98%が自然学校等で利用している。 ＜将来＞ ○さらなる観光客の増加を目指すことから、今後、鉢伏山の魅力について広く情報発信するとともに、参加型のスポーツイベントの充実を図る。			
広域的特定活動との関係			
＜拠点施設整備の蓋然性＞ — ＜拠点施設に設定した理由＞ ○当該施設がある鉢伏山周辺は、火山の崩壊と地すべりによりできた高原であり、山陰海岸ジオパークの代表的なジオサイト(見所となる場所)である。 ○当該施設は西日本有数の規模(ゲレンデ・コース数等)を誇っており、一年を通して、アウトドアスポーツや合宿活動が満喫できる自然スポットである。子供から大人まで幅広い年齢層の利用があるため、継続的な地域活性化を図る上で重要な施設である。			
重点地区(設定する場合に記述)			
面積	ha		

拠点施設・重点地区

玄武洞ミュージアム	所在地	兵庫県豊岡市赤石	重点地区	有(無)	重点地区の面積	— ha
-----------	-----	----------	------	------	---------	------

拠点施設の概要

- 国の天然記念物(昭和6年)「玄武洞」がある玄武洞公園に隣接する博物館。
- 玄武洞・山陰海岸の成り立ちの解説や世界中から集められた貴重な岩石・鉱石・化石などが展示され、ジオパークを知ることができる。
- 経済産業大臣指定の伝統的工芸品「豊岡杞柳(きりゅう)細工」の資料や作品も展示され、かご編み体験もでき、伝統の継承を図っている。

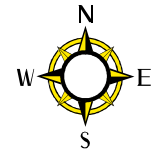


拠点施設・重点地区

コウノトリの郷公園	所在地	兵庫県豊岡市祥雲寺	重点地区	有(無)	重点地区の面積	— ha
-----------	-----	-----------	------	------	---------	------

拠点施設の概要

- 国の特別天然記念物コウノトリの保護、飼育、増殖、野生復帰に向けての研究、環境づくりに取り組んでいる施設。
- 園内の豊岡市立コウノトリ文化館ではコウノトリの生態や野生復帰の取り組み、人と自然の共生を目指す豊岡盆地の自然・文化・環境を展示や映像で学ぶことができる。
- 自然観察会や生物調査など、利用者に応じた自然環境学習プログラムが提供されている。



(参考書類2)

拠点施設・重点地区

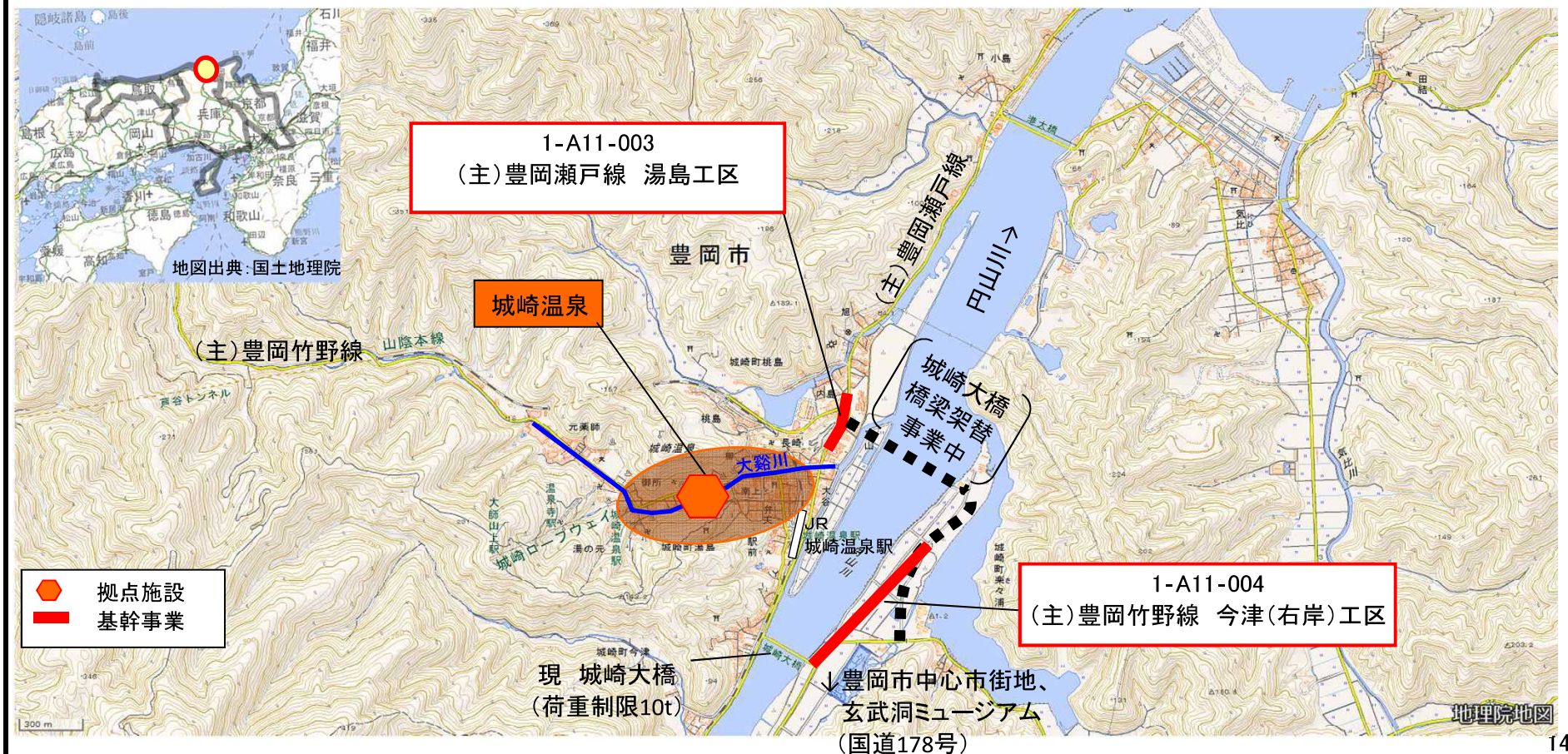
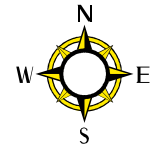
城崎温泉	所在地	兵庫県豊岡市城崎町	重点地区	有(無)	重点地区の面積	— ha
------	-----	-----------	------	------	---------	------

拠点施設の概要

○大谿(おおたに)川沿いに宿泊施設や店舗が建ち並び、温泉街を形成している。

○城崎温泉には7つの外湯(共同浴場)があり、外湯めぐりが名物となっている。

○大谿川沿いにおいて県・市による無電柱化工事も進められており、歩行者の安全確保及び良好な景観形成により、魅力向上を図る。

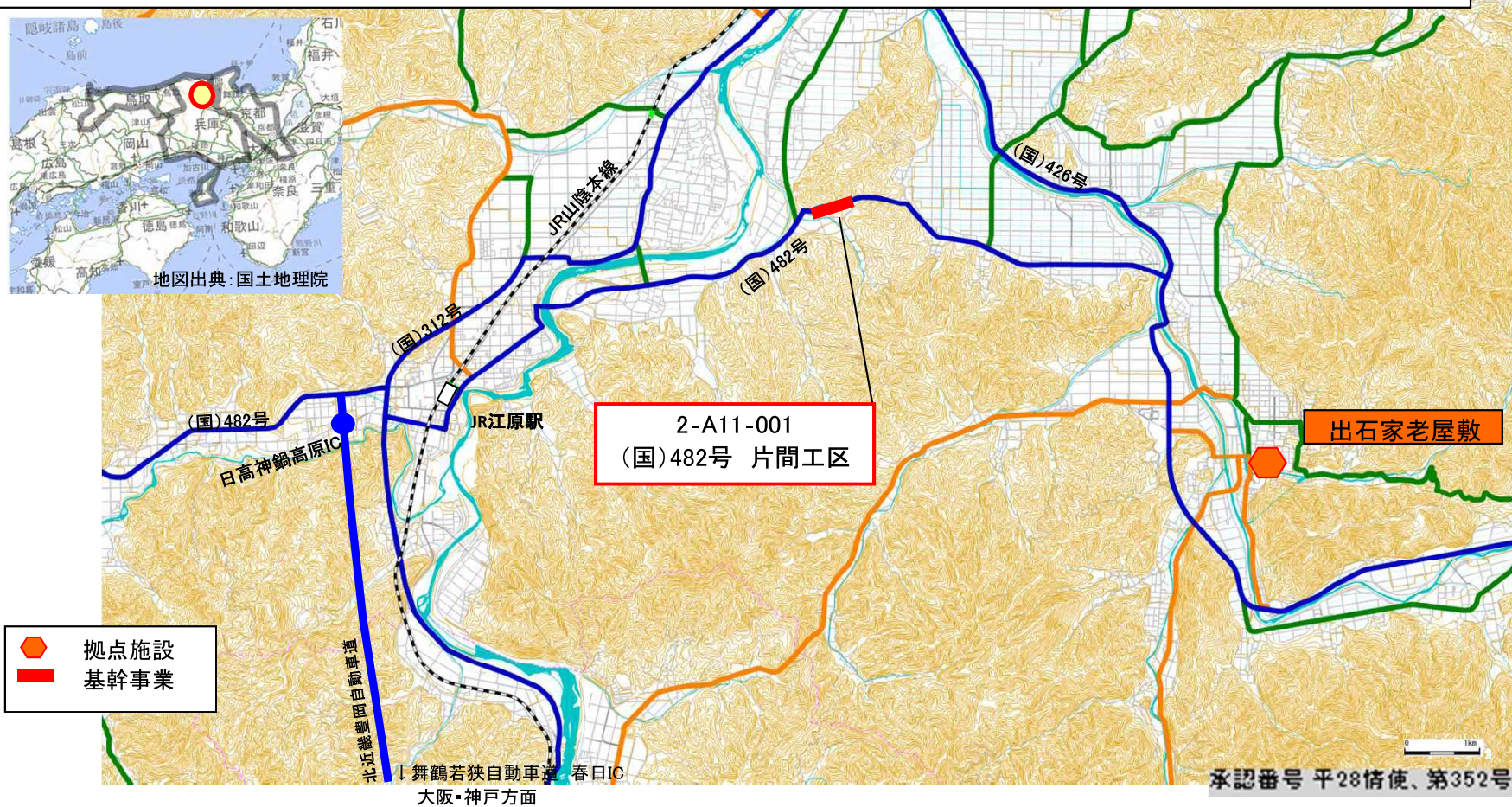
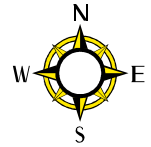


拠点施設・重点地区

出石家老屋敷	所在地	兵庫県豊岡市出石町	重点地区	有(無)	重点地区の面積	— ha
--------	-----	-----------	------	------	---------	------

拠点施設の概要

- 出石城内に残る唯一の江戸時代の上級武士の居宅であり、当時の武家屋敷の建て方の工夫を学ぶことができる。
- 江戸時代の出石の町並みが分かる資料や大名行列の諸道具(豊岡市指定文化財)が展示され、出石地区の歴史を学ぶことができる。
- 本拠点施設を含む23haの範囲は、国の「重要伝統的建造物群保存地区」に選定されており、本施設は町並み観光の拠点となっている。

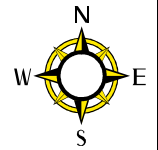


拠点施設・重点地区

北前館	所在地	兵庫県豊岡市竹野町	重点地区	有(無)	重点地区の面積	— ha
-----	-----	-----------	------	------	---------	------

拠点施設の概要

- 北前船の寄港地として栄えた豊岡市竹野地区の歴史や生活を展示・紹介する「かぜまちミュージアム」がある
- 山陰海岸ジオパークの竹野海岸エリアをカヌーで移動し、陸上から見ることも出来ない洞窟や絶壁などの自然景観を満喫できる「たけのジオカヌー」の拠点となっている。



	拠点施設
	基幹事業

拠点施設・重点地区

ジオパークと海の文化館	所在地	兵庫県美方郡香美町香住区	重点地区	有(無)	重点地区の面積	— ha
-------------	-----	--------------	------	------	---------	------

拠点施設の概要

○香美町における地質遺産の見所や海との関わりについての展示や水産加工体験施設があり、小・中学校の体験学習、自然学校の受け入れ、観光客の町内観光施設等への周遊の促進を行っている。

○「ジオパークマスター(香美町エリアのジオパークの見所を案内できる人材)」の養成講座を開催し、人材育成も行っている。



至 ハチ・ハチ北スキー場
北近畿豊岡自動車道八鹿水ノ山IC

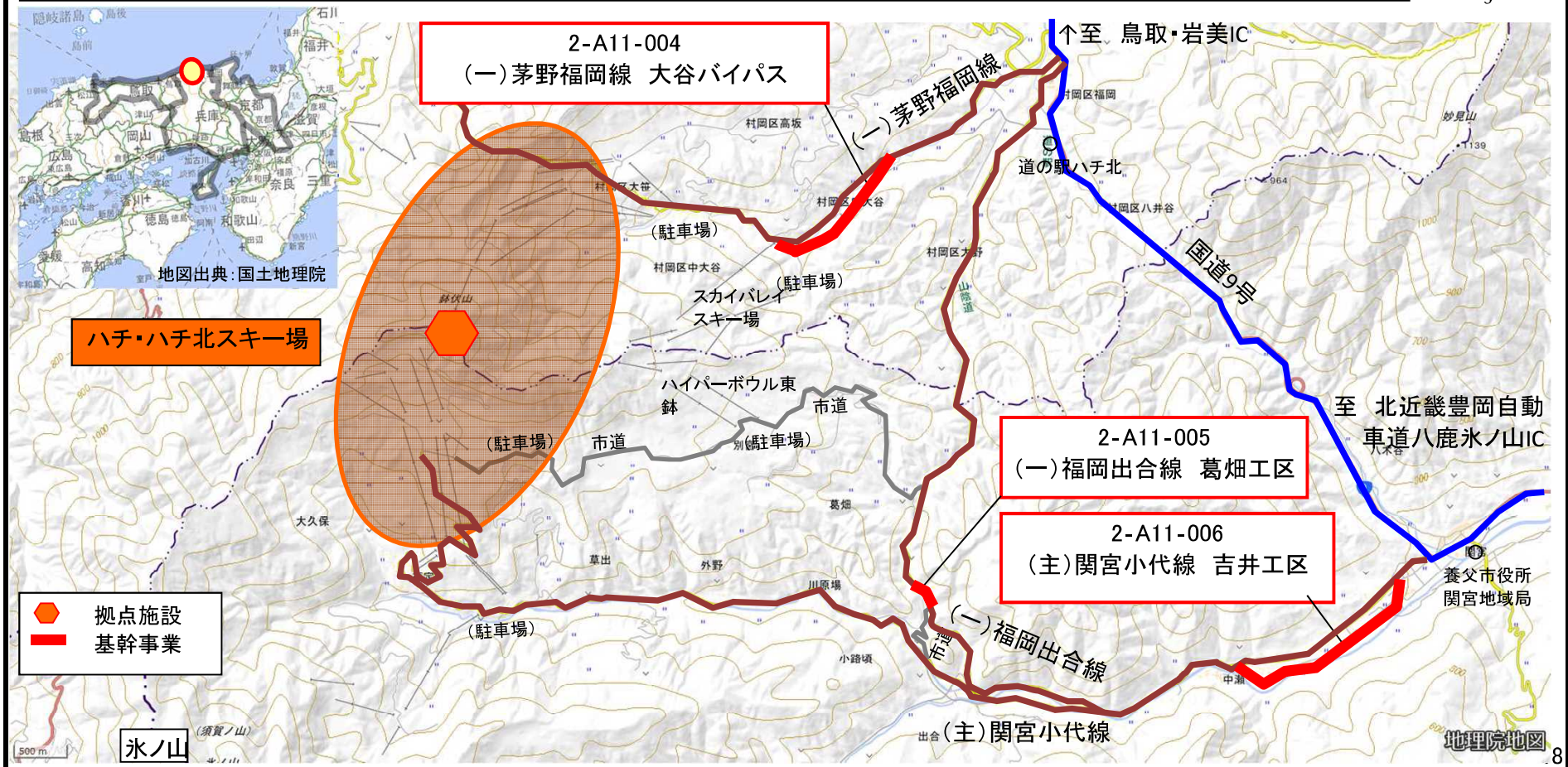
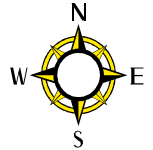
(参考書類2)

拠点施設・重点地区

ハチ・ハチ北スキー場	所在地	兵庫県養父市丹戸・美方郡香美町村岡区	重点地区	有(無)	重点地区の面積	— ha
------------	-----	--------------------	------	------	---------	------

拠点施設の概要

○氷ノ山後山那岐山国定公園の一角にあり、鉢伏山の一角に古くから拓かれたスキー場である。
○冬期には、スキー・スノーボードなどのウインタースポーツの拠点となり、オフシーズンにはパラグライダーや登山、合宿活動などが行われており、一年を通してアウトドアスポーツが満喫できるスポットとなっている。



(参考書類3)

交付限度額算定表

要綱第5に掲げる式による交付限度額(X)	2,700 百万円	規則第17条第1項に基づく交付限度額(Y)	8,046 百万円	$X \leq Y$ ゆえ、	本計画における交付限度額	2,700 百万円
					交付率	45.0 %
					提案事業比率	0.0 %

規則第17条第1項に基づく限度額算定

S 314 km²

拠点施設を中心とする半径Rの円の面積(πR^2)

π : 3.14

r: 最短距離

拠点施設から都道府県の境界までの距離 km

拠点施設から海岸線までの距離 km

r_0 : km

R: km

T 5 年

当該広域的域域活性化基盤整備計画の計画期間

C 1,025.0 万円/km²・年度

単位面積あたり及び単年度あたりの標準的な投資額

行政投資全国実績のうち、都道府県が主体となる交付対象事業に係るものを全国平均で除したものの(最新5箇年の平均)

S × C × T × 0.5 = 百万円

要綱第5に掲げる式による限度額算定

交付対象事業費	基幹事業(A)	6,000 百万円
	提案事業(B)	0 百万円
	合計	6,000 百万円

$\alpha 1 = 9(A+B)/10 =$	<input type="text" value="5,400.0"/>
$\alpha 2 = 12A/11 =$	<input type="text" value="6,545.5"/>
$\alpha 1 < \alpha 2$ ゆえ、交付限度額(X) = $\alpha / 2 =$	<input type="text" value="2,700"/> 百万円

rの選定根拠(複数の拠点施設が記載されている場合)

※計画に記載された拠点施設から都道府県の境界若しくは海岸線までの最短距離
(複数の拠点施設が記載されている場合は、そのうち最も大きい値)

〈選定方法〉

- ① 各拠点施設から都道府県の境界までの距離:r1、海岸線までの距離:r2を記入
(〇〇群とした場合は群の中心付近からの距離とする)
- ② 最短距離欄に、r1、r2のうち短い距離を記入
- ③ 最短距離のうち、最も大きい値となる拠点施設からのr1、r2を交付限度額算定表に記載する値として選定

(単位:km)

拠点施設名	①		②
	拠点施設から 都道府県の境界 までの距離:r1	拠点施設から 海岸線までの 距離:r2	最短距離 (r1、r2のうち 短い距離)
玄武洞ミュージアム	4.6	6.6	4.6
コウノトリの郷公園	2.7	10.7	2.7
城崎温泉	3.3	4.7	3.3
北前館	9.3	0	0
出石家老屋敷	7.3	20.1	7.3
ジオパークと海の文化館	20.2	0	0
ハチ・ハチ北スキー場	6.1	26.5	6.1

※選定結果(交付限度額算定表に記載する値)

(単位:km)

拠点施設名	③	
	拠点施設から 都道府県の境界 までの距離:r1	拠点施設から 海岸線までの 距離:r2
	2.7	0

道路

都市計画道路名 又はその他道路名 <small>(注1)</small>	番号	区間	道路 区分 <small>(注2)</small>	事業 主体	事業 手法 <small>(注3)</small>	工種	延長 m	車道幅員		車線数		歩道幅員		交付 事業費 百万円	交付事業にお ける事業期間 (年度)	事業内容 <small>(注4)</small>	都市計画 決定 年月	広域的特定活動に伴う 人流・物流との関係性 自 (拠点施設) 至 <small>(注5)</small>		整備効果等 <small>(注6)</small>	供用等 <small>(注7)</small>	備 考 <small>(注8)</small>
								整備前 m	整備 後 m	整備前 車線	整備後 車線	整備前 m	整備後 m					片側2.5 一部無 片側	片側 2.5			
<道路>					-																	
一般県道 戸島玄武洞豊岡線	1-A11-001	赤石工区	地	兵庫県	-	改築	600	4.5	6.0	1.0	2.0	-	片側2.5 一部無 片側	500	H30～H31	車道拡幅(1車線→2車線) 兼用護岸工、改良工、舗装工	-	玄武洞ミュージアム	長瀬遊歩道・コウロウの憩の家	幅員狭小(W=4.5m)区間の解消	全線完成供用L=0.6km (H31年度予定)	T27=1,270台/日、K=0.14
一般国道 312号	1-A11-002	下宮工区	国	兵庫県	-	改築	200	4.1	6.5	1.0	2.0	-	片側 2.5	400	H30～H32	車道拡幅(1車線→2車線) 改良工、舗装工	-	コウロウの郷公園	園内11号・次富原(緑ゾーン)	幅員狭小(W=4.1m)区間の解消	全線完成供用L=0.2km (H32年度予定)	T27=6,906台/日、K=0.82
主要地方道 豊岡瀬戸線	1-A11-003	湯島工区	地	兵庫県	-	改築	400	6.5	6.5	2.0	2.0	-	両側 2.5	750	H30～H34	路肩拡幅、歩道整備 改良工、舗装工	-	城崎温泉	玄武洞ミュージアム	拠点施設間のアクセス性向上 (大型車所要時間が27分→12分に約15分短縮)	全線完成供用L=0.4km (H34年度予定)	T27=10,923台/日、K=0.79
主要地方道 豊岡竹野線	1-A11-004	今津(右岸)工区	地	兵庫県	-	改築	800	6.5	6.5	2.0	2.0	-	片側 2.5	900	H30～H34	バイパス整備 改良工、舗装工	-	城崎温泉	玄武洞ミュージアム	拠点施設間のアクセス性向上 (大型車所要時間が27分→12分に約15分短縮)	全線完成供用L=0.8km (H34年度予定)	T27=629台/日、K=0.62
一般国道 482号	2-A11-001	片間工区	国	兵庫県	-	改築	1,000	4.5	6.5	1.0	2.0	-	-	600	H30～H33	車道拡幅(1車線→2車線) 改良工、舗装工	-	出石家老屋敷	日高神鍋高原IC	幅員狭小(W=4.5m)区間の解消	全線完成供用L=1.0km (H33年度予定)	T27=5,731台/日、K=0.71
主要地方道 日高竹野線	2-A11-002	轟工区	地	兵庫県	-	改築	300	3.9	6.0	1.0	2.0	-	片側 2.5	550	H30～H32	車道拡幅(1車線→2車線) 改良工、舗装工	-	北前館	日高神鍋高原IC	幅員狭小(W=3.85m)区間の解消	全線完成供用L=0.3km (H32年度予定)	T27=4,141台/日、K=0.64
主要地方道 香住村岡線	2-A11-003	境工区	地	兵庫県	-	改築	800	4.5	6.0	1.0	2.0	-	片側 2.5	1,100	H30～H32	車道拡幅(1車線→2車線) 兼用護岸工、改良工、舗装工	-	シオバコと鷹の文化園	ハチ・ハチ北スキー場	幅員狭小(W=4.5m)区間の解消	全線完成供用L=0.8km (H32年度予定)	T27=5,786台/日、K=0.50
一般県道 茅野福岡線	2-A11-004	大谷バイパス	地	兵庫県	-	改築	1,700	4.0	5.5	1.0	2.0	-	-	600	H30～H34	バイパス整備 改良工、舗装工	-	ハチ・ハチ北スキー場	八鹿米ノ山IC・岩堂IC	幅員狭小(W=4.0m)区間の解消	部分供用L=1.5km(H30年度予定) 残供用L=0.2km(H34年度予定)	T27=684台/日、K=0.10
一般県道 福岡出合線	2-A11-005	葛畑工区	地	兵庫県	-	改築	100	4.0	5.5	1.0	2.0	-	-	150	H30～H31	車道拡幅(1車線→2車線) 兼用護岸工、舗装工	-	ハチ・ハチ北スキー場	八鹿米ノ山IC	幅員狭小(W=4.0m)区間の解消	交差点部分供用(H30年度予定)	T27=588台/日、K=0.2
主要地方道 関宮小代線	2-A11-006	吉井工区	地	兵庫県	-	改築	2,100	4.5	5.5	1.0	2.0	-	-	450	H30～H32	バイパス整備 改良工、舗装工	-	ハチ・ハチ北スキー場	八鹿米ノ山IC	幅員狭小(W=4.5m)区間の解消	全線完成供用L=2.1km (H32年度予定)	T27=1,641台/日、K=0.22
	【※ 番号の先頭の数字は 1-:重点計画、2-:通常計画 を表す】																					

(参考)

<関連事業>																							

* 本調書には7)交付対象事業「道路」(補助国道、地方道、街路)、1)関連事業の道路のすべてを記載すること。

注1)道路名は、国道、主要地方道、一般都道府県道、市町村道の別が分かるように記載すること。

注2)国、地、街、他の別を記載。

ただし、国:国道、地:地方道、街:街路、他:いずれにも該当しないもの

注3) <関連事業>については、通、交、地特、単独、促の別等を記載。補足説明すべき点は備考欄に説明を記載。

注4)施設の構造、工法、及び地方道事業においては細工種、街路事業においては沿道区画整理型街路事業等の事業名

注5) **要素事業毎に、どの拠点施設を経る人流・物流の経路(他の拠点施設、IC等)塗上の事業なのかを明確にすること。**

別添の「道路概要図」に要素事業及び拠点施設の位置関係が分かるように図示すること。

要素事業にはそれぞれ上表の番号(整備計画の番号)を付すこと。また、拠点施設については、それぞれ施設名、所在地、施設数、入込客数などの概要を記載すること。

注6) 5で記載した拠点施設間で行われる当該要素事業による整備効果を簡潔に記載すること。

記載にあたっては、「所要時間が〇分→〇分に約〇分短縮」、「拠点施設間唯一の線形不良(R<〇)の解消」など具体的に記載すること。

注7) 当該要素事業の供用等(部分供用含む)を記載すること。

記載にあたっては、「全線完成供用L=〇m(H〇、〇予定)」、「部分供用L=〇m(H〇、〇目途)」など、供用形態、区間延長、供用時期を記載すること。

注8) 備考には現在の道路状況を把握するために必要なその他の事項で、交通量(台/日)、混雑度等を記載。※交通量は最新のセンサデータをを用いて記載すること。また、別添「道路概要図」にも主要ポイントの交通量を記載すること(要素事業箇所直近は必須)。

(例)・道路改築:交通量(台/日)、混雑度等

・自転車駐車場:都市計画決定の有無、面積、利用率等

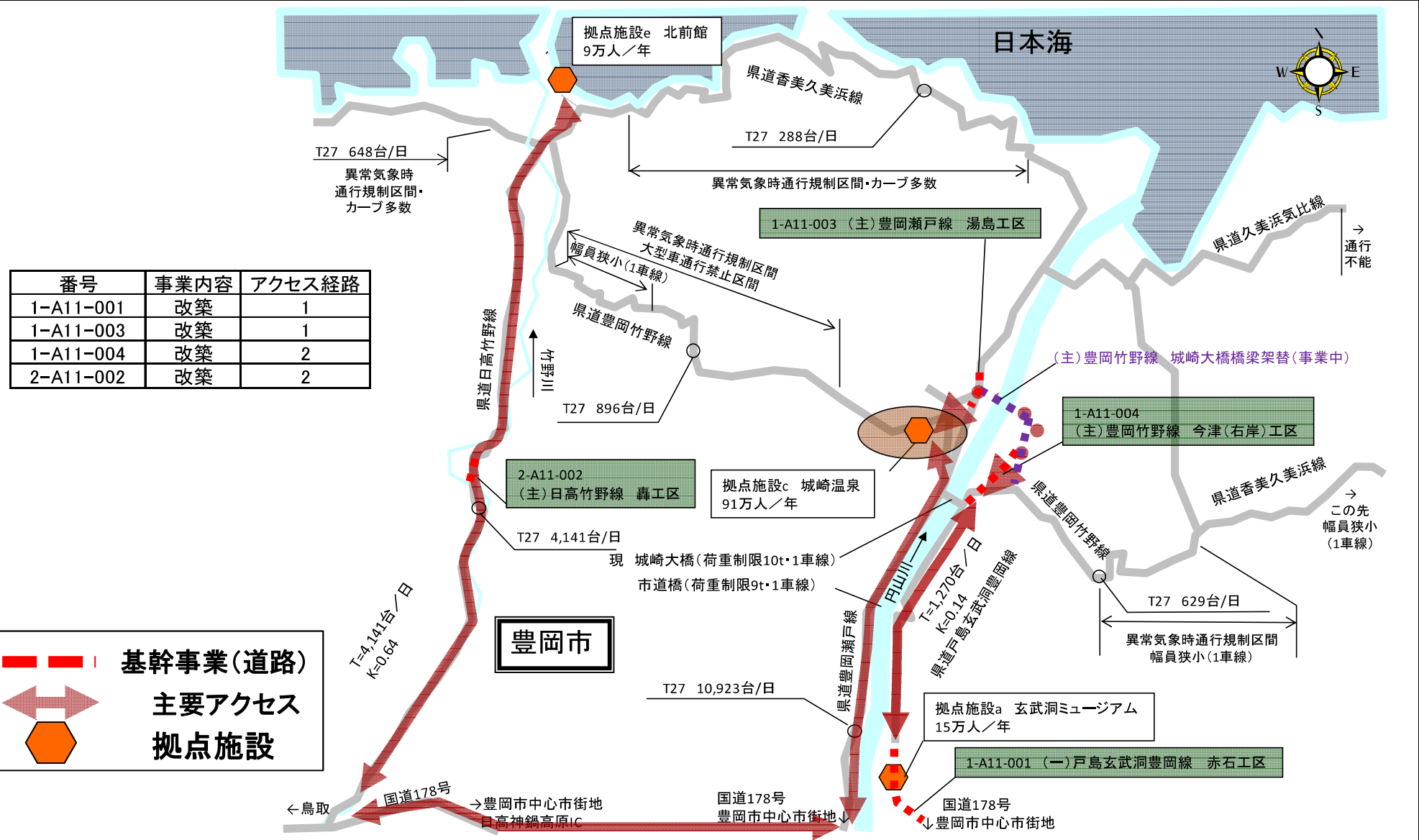
<関連事業>の備考には、当該関連事業と組み合わせて効率的・効果的に実施する交付金事業の道路名・区間についても記載。

※不足する場合は適宜行を追加すること。

※地域高規格道路、連続立体交差事業等の交付期間(3～5年)内に一定の成果をあげることのできない大規模な事業は、交付対象外。

(注) 今後の社会情勢や交付される予算規模により、事業箇所や実施期間等を変更する可能性があります。

山陰海岸ジオパーク圏域(兵庫県) 道路概要図1



山陰海岸ジオパーク圏域(兵庫県) 道路概要図2



番号	事業内容	アクセス経路
1-A11-002	改築	2

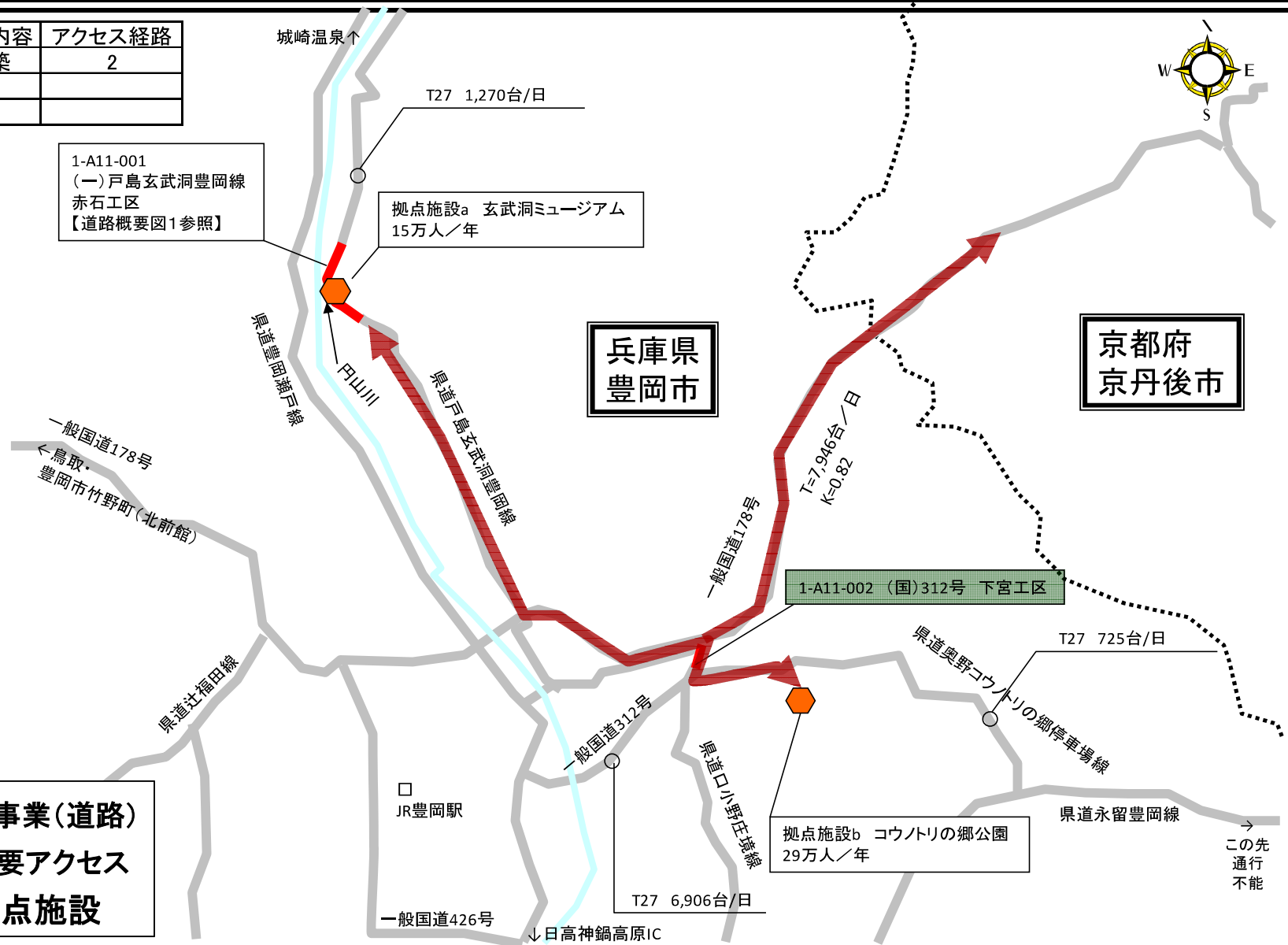
1-A11-001
(一)戸島玄武洞豊岡線
赤石工区
【道路概要図1参照】

拠点施設a 玄武洞ミュージアム
15万人/年

1-A11-002 (国)312号 下宮工区

拠点施設b コウノトリの郷公園
29万人/年

基幹事業(道路)
 主要アクセス
 拠点施設

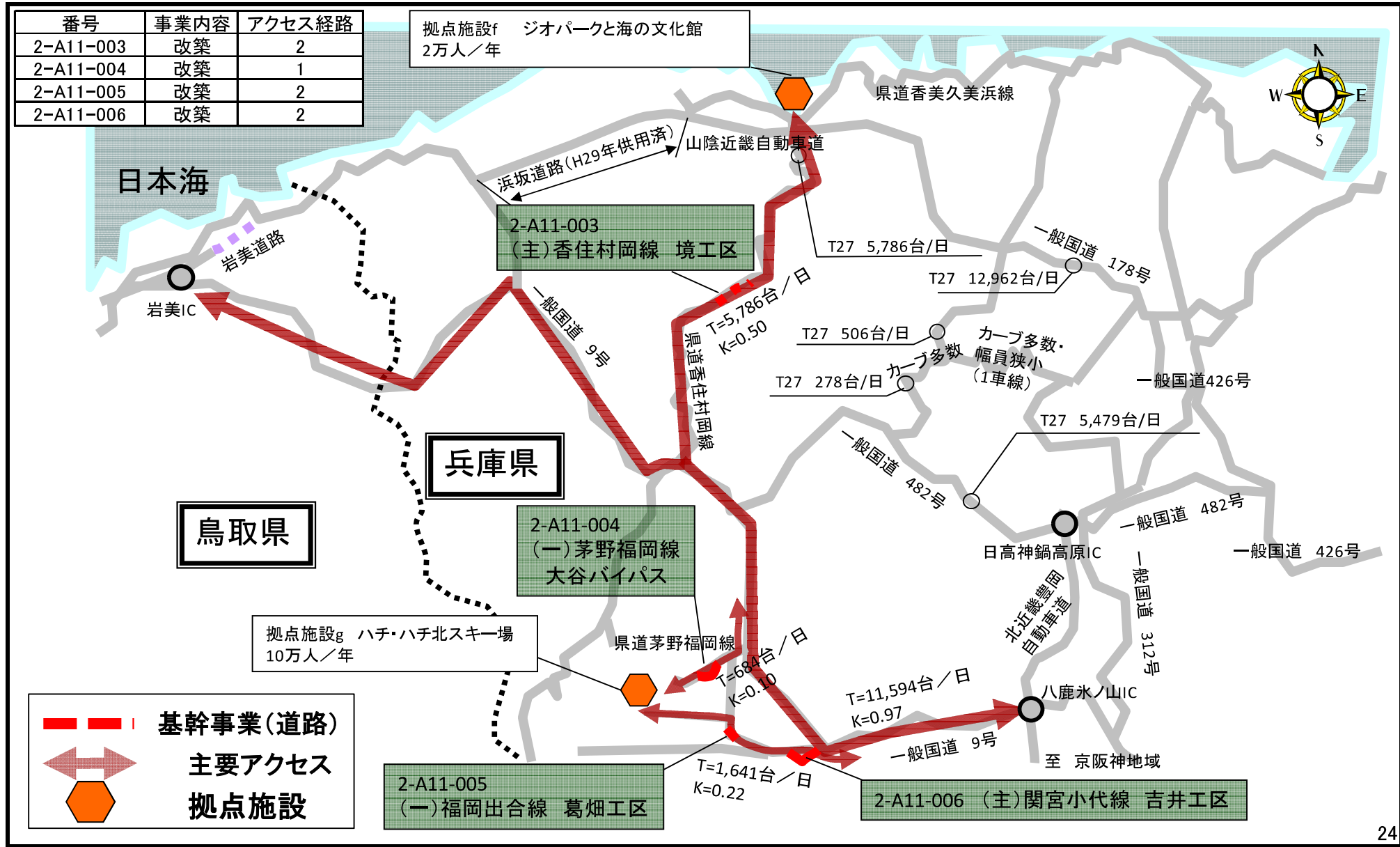
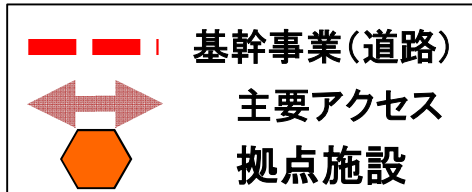


山陰海岸ジオパーク圏域(兵庫県) 道路概要図3

番号	事業内容	アクセス経路
2-A11-003	改築	2
2-A11-004	改築	1
2-A11-005	改築	2
2-A11-006	改築	2




拠点施設f ジオパークと海の文化館
2万人/年

拠点施設g ハチ・ハチ北スキー場
10万人/年



山陰海岸ジオパーク圏域(兵庫県) 道路概要図4

番号	事業内容	アクセス経路
2-A11-001	改築	2

 **基幹事業(道路)**
 **主要アクセス**
 **拠点施設**

